

第73回全日本都道府県対抗ショートトラックスピードスケート競技会 要 項

2025年9月19日
2026年2月27日修正

1.主催

公益財団法人日本スケート連盟(以下、「本連盟」という。)

2.後援

大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、公益財団法人大阪府スポーツ協会、一般財団法人大阪スポーツみどり財団

3.主管

大阪府スケート連盟

4.会場

Asue大阪プールアイススケート場

〒552-0005 大阪市港区田中3-1-20 TEL:06-6571-2010

※競技会場には、本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。

5.種別及び距離

成年男子 500m 1000m 1500m 3000m *5000m(3000m)リレー(決勝以外は3000mで行う。)

成年女子 500m 1000m 1500m 3000m *3000mリレー *出場制限(2)項参照

少年男子 500m 1000m 1500m 3000m

少年女子 500m 1000m 1500m 3000m

6.日程

2026年3月6日(金)

代表者会議 18:00 Asue大阪プール会議室

2026年3月7日(土)

公式練習 8:30~9:50

競技開始 10:25 成年・少年 男子・女子 1500m・500m (準々決勝~決勝まで)

少年 男子 1000m(予選)

成年男子 3000mリレー (準決勝)

2026年3月8日(日)

公式練習 8:00~9:20

競技開始 9:40 成年・少年 男子・女子 1000m・3000m (決勝まで)

成年女子 3000mリレー (決勝)

成年男子 5000mリレー (決勝)

閉会式 競技終了後

※参加申込者数によって、予定を変更する場合がある。

7.競技方法

(1) 国際スケート連盟(以下、「ISU」という。)及び本連盟規則、並びに本大会要項による。

(2) トラックは標準ショートトラックとする。

(3) 男子、女子とも、距離別競技とし、得点競技による都道府県対抗とする。

(4) 競技順序は参加者数によって変更する可能性がある。

(5) 各距離とも、エリミネーション方式とする。ラウンド及び組数は、出場者数に基づいて設定する。

以下、ISU規則第291条8項g)及び第293条を適用する。

(6) 各組とも、最初のラウンドの組合せ及びスタート順の抽選は、都道府県から提出された2つのブロック(A、B)による。

ただし、各ブロックの最初のラウンドの編成は、本年度全日本距離別選手権大会の当該距離別ランキングに基づいて、次にバジテスト級により同一級の中で抽選して各組に配置する。

次のラウンドへは、各ブロック内で必要な人数が進出し、原則として準決勝まではブロックを変更しないようにする。なお組合せに使用するバジテスト級は、2026年2月10日現在の本連盟認定済みの級。

- (7) 各距離とも、次のとおり全レースに個人得点を与える。同着の場合は得点を分割する。
- 500m, 1000m……1位から昇順に5, 3, 2, 1, 1点
1500m……1位から昇順に7, 5, 4, 3, 2, 1, 1点
3000m……1位から昇順に9, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1, 1点
- (8) リレー競技においては、本年度国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会(以下、「国スポ」という。)リレーレースの上位8チームをシードし、それ以外のチームにおいてはタイムレースによる予選で上位8チームを選考して、16チームによる準々決勝、準決勝、決勝を実施する。
- 1日目の第1レースとして予選、最終レースとして準々決勝を実施する。2日目の最初のレースとして準決勝、最終レースとして決勝を実施する。(ただし、参加チーム数によって変更する場合がある。)
- 成年男子のリレー決勝のみ5000mとし、それ以外は3000mとする。
- リレーレースの得点は、準々決勝レースからとし、1位から昇順に13, 10, 8, 6, 4点を与える。
- (9) 各距離の全レースの個人得点と成年のリレー得点(参加点を含む。)を所属する都道府県別に団体得点を集計し、下記の都道府県別の総合順位を決定する。合計得点が同点の場合は同順位とする。
- 男子総合:少年男子合計得点+成年男子合計得点
女子総合:少年女子合計得点+成年女子合計得点
- (10) 第81回国スポ出場枠は、各種別の合計得点により決定する。

8.表彰

- (1) 男子、女子とも、総合1位から6位までの都道府県に賞状を授与する。
- (2) リレー競技を除く各距離1位から3位までの者に賞状及びメダルを授与する。
- (3) リレー競技の1位の都道府県に賞状及びメダルを、2位、3位の都道府県に賞状を授与する。

9.参加資格

- (1) 参加資格は国スポ参加資格と同様の基準を適用し、参加者は、下記のいずれかが所属する都道府県から選択することができる。
- ア) 居住地を示す現住所
イ) 勤務地
ウ) 大学を除く学校教育法第1条に規定する学校の所在地
エ) 大学生の場合にあっては、卒業高等学校所在地(高等学校を卒業していない者は、卒業中学校所在地)
- ※ア)、イ)またはウ)が所属する都道府県から参加する場合は、当該年度4月30日以前から本大会参加時まで、引き続き当該地にそれぞれ居住、勤務または通学していなければならない。
- (2) 同年度内の国スポと本大会への出場は、同一の都道府県からとする。ただし、本大会以降異なる都道府県から第81回国スポに参加する者は、国スポ参加基準を満たし、スピード部委員会の承認が得られた場合、特例処置として異なる都道府県から出場することができる。
- (3) 同一の都道府県から出場の場合は、スピードスケート競技またはショートトラック競技いずれかの競技種目への変更は認める。
- (4) 各都道府県を通じて登録された中学生以上の者。ただし、中学生は少年種別に限り参加を認める。
- (5) 各都道府県において選考されたバジテスト男子B級、女子C級以上の者。(2026年2月10日現在の本連盟認定済みの級)

10.出場制限

- (1) 各都道府県は、各種別(リレーを除く)に最大6名をエントリーすることができる。各距離2名以内とし、補欠は1名までとする。
- (2) リレーはエントリーされたメンバーで構成し(補欠1名)、4名の内最大2名までの高校生の出場を認める。

11.参加申込

- (1) 都道府県ごとに一括して所定の申込書に記入の上、締切期日までに下記申込先へメール又は郵送にて提出すること。
- ア) 申込先
第73回全日本都道府県対抗ショートトラックスピードスケート競技会事務局
〒573-1122 大阪府枚方市西船橋1-69-21 米村省一方
TEL:080-2415-5261 FAX:072-851-4715 E-mail:syone1015@yahoo.co.jp
- イ) 参加申込にかかる添付書類
中学生にあつては、参加申込書(個票)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書の原本を代表者会議までに大会事務局へ提出すること。
- ウ) 参加申込書(個票)には、バッジテスト認定証の写しを必ず添付すること。
- (2) 参加申込料は、都道府県ごとに銀行振込みで支払う(銀行振込に限る)ものとし、振込手数料は申込者の負担とする。
- ア) 参加申込料 1名につき 10,000円
- イ) 振込先
金融機関名:池田泉州銀行 彩都支店(店番171)
口座番号:普通 164406
口座名義:大阪府スケート連盟 スピード部 会計 米原 秀雄
- ウ) 参加申込料は、参加申込締切日の2026年2月11日(水)までに振り込むこと。
エ) 申込締切日後は、いかなる場合も納められた参加申込料は返還しない。
- (3) 申込締切 **2026年2月11日(水)** ※受付開始2026年1月19日(月)
- (4) 参加申込が遅延した者(申込締切日までに申込書及び参加申込料が受理されていない者を含む。)または参加申込書が不完全な者は本競技会への参加を認めない。
- (5) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を遵守し、競技運営以外の目的には使用しない。

12. 宿泊

各自で手配すること。

13. その他

- (1) 本競技会中(6.の全日程中)の事故等については応急処置のみとし、責任は負わない。
- (2) 参加者はスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。
- (3) 安全装具については以下の通りとする。
- ア) 全身カットレジスタンススーツの着用を推奨する。
- イ) カットレジスタンススーツを着用していない者は、ネックプロテクションを必ず装着すること。
- ウ) 耐切創性の手袋又はミットを着用。これについては白色を推奨する。
- エ) 防護メガネの着用を推奨する。
- (4) ブレードチェックは、3月6日(金)公開練習時より、ヒートボックス前で行う。
※やむを得ない事情がある場合を除き同日中に済ませること。
- (5) 有料練習は次のとおりとする。
- ア) 日程は、本連盟ウェブサイトに掲載する。(後日)
- イ) 滑走料:1名につき 1,000円/回
- (6) 本競技会は第81回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会ショートトラック競技出場枠決定競技会を兼ねる。
- (7) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規定が適用される。